令和８年度 立川市立上砂川小学校

学校経営方針・ 計画「WAKU∞プラン」（概要）

令和８年４月　　校長　升屋（ますや）　友和（ともかず）

●第４期教育振興基本計画「持続可能な社会の創り手の育成」「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」
●東京都教育ビジョン（第５次）「誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って自ら伸び、育つ教育」
●立川市第４次学校教育振興基本計画「誰一人取り残さない、多様な人々が共に生きる社会の実現に向けた学校教育」

●社会の現状と課題　●児童の実態　●地域の思い　●保護者の思い　●教職員の思い

学校の教育目標

人権尊重の精神を基調として多様性に富んだ国際社会に貢献し、社会の変化に主体的に対応できる人間性豊かな児童の育成を目指す。

自ら考える子	心美しい子	たくましい子
主体的に学び、 よく考え、 適切な判断で、表現できる児童	互いに協調し、 人を思いやる心や 豊かな感性をもつ児童	心身ともに健康で、 他者と協働で 目標を達成できる児童

ワクワクを生み出し、「学び」へつなぐ

1 自ら考える子を育む「学び」

・知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等を育む学習の展開

2 心美しい子を育む「学び」

・豊かな情操や道徳心を培う学習の展開

3 たくましい子を育む「学び」

・ヘルスリテラシー、レジリエンスを高める学習の展開

※ ヘルスリテラシー：健康などに関する情報を理解して、生活の中で生かせる力
※ レジリエンス　　：困難な状況やストレス、失敗などに直面しても、立ち直り、そこから学んで成長していく力

組織で大きな力を発揮する　上砂川っ CO.

COoperate（協力）
・組織で一体となって対応
・児童と向き合う時間確保のため、校務効率化を推進

COllaborate（連携）
・保護者や地域、関係機関と共に児童の安全・安心を確保
・共に児童を育み、成長を喜び合う

COnversation（対話）
・教職員同士の心理的安全性を確保し、学び合いとチームワークが機能する組織づくりを推進

COmpliance（法令順守）
・服務事故を完全に防止するため、服務事故を発生させない職場環境の維持を徹底

児童が「明日も行きたい」、
保護者が「行かせたい」、
地域が「関わりたい」、
教職員が「働きがいがある」学校